

2019年3月19日

発明による社会貢献の喜びを体感する
“子どもたち みんなが発明家”「発明アイデア ワークショップ」
2019年度の参加小学校を募集します

榎尾俊雄記念財団が運営する榎尾俊雄発明記念館は、発明による社会貢献の喜びを次世代に継承するため行っている“子どもたち みんなが発明家”「発明アイデア ワークショップ」の2019年度開催校を募集します。

榎尾俊雄発明記念館は、カシオ計算機の創業者の一人で、世界初の小型純電気式計算機「14-A」など数多くの製品を生み出した発明家 榎尾俊雄の発明の志を後世に伝えるため、カシオ計算機の歴史的製品を展示するとともに、次代を担う子ども達に発明による社会貢献の喜びを体験してもらう活動をしています。

今年で3年目を迎える「発明アイデア ワークショップ」は、カシオ計算機の協力を得て講師が小学校に赴き、世の中にまだないものを生み出す「発明」の考え方や発想のヒントなどを一緒に学んで、発明の楽しさ、社会貢献に通じる喜びを体感してもらうものです。2017年・2018年の2年間で、北海道から沖縄まで全国768名の小学生に参加いただきました。

子ども達が発明のためのアイデアを生む発想の仕方を学んだり、未来の発明家を目指すためのきっかけとして、小学校及びその他の教育関係の方からのご応募をお待ちしています。

“子どもたち みんなが発明家”「発明アイデア ワークショップ」概要

内 容 : カシオ計算機の社員と一緒に「発明」を体験できるワークショップです。日常生活の小さな気づきから発明に至るプロセスを楽しみながら学び、誰かの役に立つ世界にひとつのオリジナルの時計のアイデアを考えます。

募 集 : 小学校のクラス、クラブ・グループもしくは団体(最低人数15名以上が目安)

応募期間 : 2019年3月20日(水)～11月30日(土) ※実施期間は2020年2月末までを予定。

応募資格 : 全国の小学校教職員・教育委員会、PTA、科学クラブやグループの責任者。

※ワークショップ実施する場合、教室やセミナールーム、実験室等をワークショップ会場として使用させていただく事が必須条件となります。使用する道具は事務局が用意します。

ワークショップの時間は、休憩を含む約90分を予定しています。

応募方法 : ①「発明アイデア ワークショップ」を行いたい理由と実施希望日をホームページ

(<https://hatsumeicontest.jp>)にある応募用紙(PDF)をダウンロードして記入し郵送で応募。

②ホームページ上の応募フォーム(セキュアサイト)から応募。

※どちらかを選んで応募して下さい。

必要事項： 学校名・学年・学校住所・担当責任者・電話番号、実施希望時日（日曜・祝日を除く）、連絡希望時間帯を記入。

応募先： 〒106-8791 麻布郵便局留「発明アイデア ワークショップ」希望 係
もしくは「発明アイデア ワークショップ」HPの応募フォームから応募

発表： 希望校が多い場合は、抽選により決定し連絡します。

※学校側の費用負担はありません。事務局がスタッフ及び道具を用意しますので、会場のみのご用意をお願い致します。

※ワークショップにメディアの取材が入る事もありますので、予めご了承下さい。

“子どもたち みんなが発明家”「発明アイデア ワークショップ」に関するお問い合わせ先

子どもたち みんなが発明家 事務局（株）スプレ・エィディー内）

〒106-0041 東京都港区麻布台 2-3-22 一乗寺ビル

担当：相原・大塚

TEL：03-5545-5722 / E-mail: hatsumeika@spre-ad.co.jp

【10:00～18:00（土日祝を除く）】